

愛知教育大学本部棟改修

■ 建物概要

名称	愛知教育大学 本部棟
所在地	愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1（愛知教育大学構内）
延床面積	3215.19 m ²
改修延床面積	1278.02 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 + 鉄骨造 3階建
設計	株式会社総企画設計 株式会社総合設備コンサルタント
工事監理	愛知教育大学 財務部 施設課
施工	(建築) 栗本建設工業株式会社 (機械) 株式会社大建 (電気) 株式会社昭電設備



本部棟 改修後



本部棟 改修前

愛知教育大学本部棟改修

■ Concept

昭和46年～55年の建設以来本質的な改修を実施していない本施設は、耐震性が著しく低くかつ老朽化及び利便性の悪化が進んでいた。耐震補強が主な改修目的であるが、同時に外壁改修、屋上防水改修、建具改修、太陽光発電設備の設置することで建物の機能を向上させることができた。



メインエントランスを整備
スロープを設けバリアフリー化



■ Repair



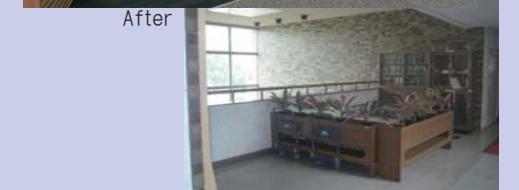
After



Before



After



Before

共用部(ホール・廊下)LED照明を採用
ナイトページ換気を導入し、夏期の熱だまりを解消

■ Anti-earthquake reinforcement [耐震補強]



耐震補強 プレキャストコンクリート外付フレーム工法を採用し
庇効果による日射熱の侵入を低減し居住環境を改善

■ Environmental consideration [環境配慮]

ルーバー、建具改修、複層ガラス



ルーバーによる日射熱の侵入の低減と
複層ガラスによる断熱効果により省エネの実現



太陽光発電設備(出力 12.5kW)